



## Assist

仲間を思いやる人になろう



## 個性と能力を発揮できる環境

フレスタでは、「**教学する組織**」というスローガンを掲げています。

一人ひとりが仕事を通じて成長していくために…。従業員が夢や目標をもって主体的に仕事に取り組めるよう、教育体制や支援制度を整備しています。

### 教学する組織を目指して

#### 職務能力評価制度の導入とスマイルチーフの誕生

2012年4月、パートタイマー・アルバイト従業員(スマイル社員)の「新スマイル社員制度」(職務能力評価制度)をスタートしました。これは、能力に応じ評価を公平にし、スマイル社員に部門チーフを担当してもらう職能制度です。これにより同一労働同一賃金が限りなく実現され、今まで正社員の補助的な仕事をするのが主であったスマイル社員が、主体的に力を発揮できる環境を整備していくことが可能になるとかंगाえています。

2020年10月時点で37名のスマイルチーフが誕生しています。

#### スマイルチーフ起用3つの狙い

- ①地域に根ざすスマイル社員がチーフを務めることによって、地域超密着の店づくりを促進する。
- ②家庭との両立を図る(方が多い)スマイル社員がチーフ権限を持つことにより、顧客目線に立ったサービス、商品をお客さまに提供する。
- ③正社員依存体質からの脱却と現場への権限移譲を図り、現場力(スマイル社員力)の強化を図る。

### 新入社員お弁当研修

2014年より開始したお弁当研修。新入社員は入社後、配属まで研修中のお昼ご飯はお弁当を朝作り、持参するというのを続けてきています。



目的は、食への関心を持つことと、自身で計画し段取りをした上で作ることです。何度も失敗したり、時間に追われたりと大変ですが、その中でどうやりくりするのかを考え、瞬発力が養えるところも副産物です。

また、得意な方はより美味しく、楽しめるお弁当を意識したり、時短に凝ったり、常備菜などを上手く活用したり、彩りを意識したりと工夫し始めます。そんな隣のお弁当に触発され、自然と食への関心が全体へ広がるように設計をしました。

これからも改善を繰り返しながら研修内容を向上させようと思えます。また、より食への関心を持ってもらい、かつお客さまのライフスタイルや文化を感じながら、ニーズへの具体的なアプローチを考えるきっかけを作っていきたいと思えます。来年以降のお



新入社員が作ったお弁当

弁当研修含め、フレスタならではの研修を随時実施してまいります。

### 人財の採用と活躍フィールドの拡大

#### 人財採用

人財の採用では、新規、中途、未就労者の採用、スマイル社員からの正社員登用など、多様な採用形態で総合的な採用を心がけています。特に、スマイル社員の正社員登用では、勤続年数が2年以上のスマイル社員を対象としており、部門運営に関し必要な能力を十分に有しており、部門長の業務を現時点で請け負うことのできる「即戦力コース」と、一定以上の技術や知識を有しており、社内ツール等の使用が可能である「育成コース」での採用を行っています。モチベーションのアップ、職域の拡大を目的とし、各店舗にて豊富な経験を活かしながら、積極的にスキルアップと接客力の向上に努めています。毎年スマイル社員から社員へ登用される方が誕生しており、活躍のフィールドを広げています。

### 社内教育について

#### 昇格候補者・合格者研修

毎年50名近くの正社員・70名近くのスマイル社員が、ステップアップを目指して昇格試験にチャレンジしています。昇格にあたって必要な知識や能力は約半年間の研修で学び、それらの定着度や十分なマネジメントスキルの有無はその後の昇格試験ではかられ、合否が決まる仕組みです。

今期は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、これまで実施していた集合研修のすべてを中止し、e-ラーニングを使用した個人学習へと転換を図りました。受講コースは、リーダーシップやコーチング、メンタルヘルスケアなど、昇格対象級ごとに身に付けてほしいノウハウや知識で構成されています。また、昇格試験合格者には、知識を実務に役立てられるよう、実践・アウトプットの場として少人数での集合研修を複数回設けています。

e-ラーニングについては、今年は昇格候補者や新入社員の配属部署にのみアカウントが発行されましたが、来期以降は正社員全員に個人アカウントが付与されます。学びたいと思ったときにいつでも・どこでも・すぐに学べる環境を実現し、自学する組織を目指します。

#### 通信教育

毎年100以上の講座から選択でき、実務に直結する内容や販売士や簿記といった資格取得講座だけでなく、暮らしに役立つ知識や語学の習得、健康に関する内容など、多彩なコースが展開されています。WEBでの申込も可能で、受講期間内に修了すれば費用の半額が会社より後日支給される仕組みもあるため、多くの方に受講いただいています。

